

知多地域食育推進ボランティア研修交流会を開催しました

知多農林水産事務所

愛知県では、地域で食育活動を自主的に行っていただく方を「食育推進ボランティア」として登録し、活動を支援しています。

2025年10月23日(木)に、JAあいち知多アグリカレッジあすなろ舎で、『令和7年度知多地域食育推進ボランティア研修交流会』を開催し、食育推進ボランティア等32名が参加しました。

1 講演

大府市内の有機農業者らで組織する『おおぶニックのWA』の代表であり、市内で自然栽培を行っている杉山修一氏より、「農から考える環境と持続可能性～人とつながる、未来へつむぐ～」と題し御講演いただきました。

有機農業や自然栽培、農業生産活動に伴う環境への影響等について学びました。農業が環境に負荷を与えていていることを初めて知った参加者も多く、驚きの声もありました。

また、購入時に農産物等を選ぶ力を身につけるため、食品表示の基本と有機農産物・特別栽培農産物の見分け方、見えるラベル等についても勉強しました。



説明する杉山氏

2 事例紹介

第9回食育活動表彰で消費・安全局長賞を受賞した「知多市健康づくり食生活改善協議会（通称「食改さん」）」の衣川会長から、調理実習、「食改さんのおすすめレシピ」を知多市ホームページ等に掲載、産業まつりへの出展などの活動について事例を御紹介いただきました。



説明する衣川氏

3 地産地消について

『げんきの郷』の新美社長が、日本最大規模を誇るJA産直施設『げんきの郷』について、県は『いいともあいち運動』について、JAあいち知多は、知多半島の農畜産物ブランド『知多どれ』について説明していただきました。

